2年

佐野短期大学シラバス2013

	科目名 Subject Name	開講年次	開講学期	曜日・時限
	アッションショー企画・製作 Fashion Show Creation	2年	通年	月曜 ・ 1時限
単位数	授業の形態		ļ	授業の性格
1単位	講義	選択	(ファッショ ない。)	ンショーワークと同時進行、単独履修は認め

当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目

ファッション関連科目

同時に履修しておくことが望まれる科目

ファッションショーワーク

担当者に関する情報					
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス		
阿部芳子	福祉棟 3F	月曜 ・水曜日、12-30~ 16:00 (授業時間を除			

授業の概要

プロモーション活動の一環として、ショーイベントの企画・演出・ショーのための作品準備などを学び、実践としての活動とショーの企画を理解し、計画実行する。

授業の到達目標

「みかも祭」や「SGC=佐野ガールズコレクション」などのファッションショーの準備から、ショーを完成させるまでの一連の事項を体験し学ぶ。

授業の方法

集中で実施することもある。個人作業とグループ作業があるが、準備と作業は積極的に協調して行うことがショーを成功させるために重要である。「報告・相談・連絡」を基本に進める。関係者との連携行事であり、シラバスを変更することもある。

学習の成果

子ョンルス この授業で、ファッションショーのための作品製作やコーディネートの重要性、見せるための演出、ステージ映えの方法を理解できるようになる。また、回を重ねることで、各自の表現法などレベルを向上させることができる。一連のショーの流れも理解され、実社会でイベント関係の補助的な仕事ができるようになる。

授業のスケジュールと内容

第1回目	ガイダンス、ファッションイベントの種類と形態 本学での取り組み
第2回目	ショー企画の立て方(目的・予算・情報分析・役割) [みかも祭・SGC佐野ガールズコレクション]
第3回目	ショーの企画 テーマ・内容構成・衣装・付属品の準備 ポスター案
第4回目	モデル・ショースタッフの構成と役割 ショー出品作品デザイン検討 [みかも祭参加]
第5回目	作品製作 (各自衣装製作ーテーマ別) [ポスター作製]
第6回目	作品製作 点検 調整 [招待状作製・広報活動開始]

第7回目	作品仕上げ ショーのための調整と点検 ウォーキングとポージング研究					
第8回目	ショーの実施計画再確認 モデル・順番・衣装・音響・各係別 学外搬出準備					
第9回目	衣装合わせ 音響 進行 リハーサル [ポスター掲示・配布]					
第10回目	SGC佐野ガールズコレクション 本番 当日一日 (地域連携行事) [学外搬出・搬入]					
第11回目	反省 まとめ					
第12回目	テーマ別作業確認 役割責任					
第13回目	ビデオ・資料のまとめ					
第14回目	ビデオ・資料のまとめ 提出					
第15回目	まとめの提出 総括 (展示の企画実施の場合)					
成績評価の力		ded A	57/m o. # 3h			
評価6	の領域	割合	評価の基準			
授業参加態度		30%	積極的に授業参加し、協力して取り組んでいるか。			
レポート						
調査報告書						
小テスト						
中間・学期末	試験					
発表内容(態	(度含む)	40%	報告・相談・連絡の基本行動指針のもとに、積極的に皆と協調し、実施に向けて取り 組み・発表できたか。すべてのプロセスとかかわりを評価する。			
.C ∨ / IE 30%		30%	コミュニケーション力を大切に取り組み、指示待ち行動でなく、自ら考えて行動する こと。			
教科書と参考図書						
授業時に指示します。						
履修上の心得	履修上の心得・ルール					

作業の際は動きやすい服装で望むこと。物品の管理。積極的に節度と強調性をもって参加をすること。